



医療従事者への優先接種を皮切りに、荘内でもワクチン接種始まる(2面に関連記事)



CONTENTS

- P3** 職場説明会 オンラインで開催
- P4・5** 令和2年度事業報告・決算報告
- P6** インスタで活動PR
- P6** 月替わりネコ 製品化



大輪の花を咲かせよう。ひまわりの種をまく愛育寮の利用者ら(7面に関連記事)

旭川荘 だより

vol.
262

2021.7.1 発行

発行/社会福祉法人 旭川荘
〒703-8555 岡山市北区祇園866
TEL 086-275-0131 FAX 086-275-5640
<https://www.asahigawasou.or.jp>



医療的ケア児支援法成立に思う

理事長 末光 茂

6月11日、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律(医療的ケア児支援法)」が、議員立法として国会で成立しました。

人工呼吸器や胃ろうなど、医療的ケアが必要な在宅の子どもが全国に約2万人いるとされています。

呼吸管理等の必要な「超重症児・準超重症児」に似て、常時医療的ケアを必要とするのに、知的障害や運動障害が無い軽度のため、「重症心身障害」に該当しないと、法の谷間に残されていたのです。

今から60年前、「重症心身障害児(重症児)」が同じような状況におかれていました。ご家族の根気強い要望活動により、昭和42(1967)年、児童福祉法が改正され、法に認められる重症児施設がスタートし、一步一步充実してきました。法律に明記されたことによって、重症児施策は、世界に冠たる状況になったと言われます。

最近では、平成16(2004)年、「発達障害者支援法」が議員立法で制定されました。従来からの自閉症だけでなく、

注意欠如多動等を含む広い発達障害への理解と支援が、大きく前進したことは周知のとおりです。

今回の「医療的ケア児」も同じような道を、ぜひともどってもらいたい。重症心身障害と重複する点の多いことから、我々は最大限の支援を惜しみません。

「ひらたえがお保育園」では、昨年度から国と岡山市の「医療的ケア児保育支援モデル事業」に取り組み、3才の医療的ケア児を受け入れています。ご家族の喜びとともに、他の子たちとの交流の素晴らしさが報告されています。

さらに、この6月1日ひらた旭川荘内に開設した「岡山市障害者基幹相談支援センター」では、医療的ケア児の相談窓口をオープンしました。旭川荘が長年蓄積したノウハウと人材を活かし、保育所・学校への看護師の派遣や、レスパイト等のための短期入所の利用促進にも貢献したいと考えています。

旭川荘でも新型コロナワクチン接種開始 医療従事者から実施

旭川荘の医療従事者を対象にした新型コロナウイルスワクチンの優先接種が、4月27日から療育・医療センターで始まりました。

同センター多目的ホールにパーテーションを並べ、接種会場を開設。初日はワクチン接種を受ける人の数を絞り、受付での検温や予診票の確認、医師による問診・接種、待機場所への誘導などの手順や動線、人員配置を確認しました。

この日、旭川荘への初回分として届いたのは米ファイザー社製ワクチン390回分。接種を受けたのは、末光茂理事長をはじめ神崎晋院長、同センターの医師、保健師ら計12人で、接種後は副反応などの経過観察のため、15～30分間、間隔を空けて置かれた椅子に座って待機しました。

荘内では療育・医療センターの医療従事者など希望者約550人の2回接種(3週間の間隔で接種)を7月2日に完了の予定。併行して5月下旬から旭川敬老園の利用者、児童院の高齢利用者の初回接種を実施しており、6月上旬には旭川荘厚生専門

学院の学生、下旬には祇園地区の障害者支援施設の高齢利用者にも対象を拡大。その他の旭川荘職員については、6月中旬にスタートした県営2会場(川崎医科大学総合医療センター、県南部健康づくりセンター)の集団接種などを利用して、希望者への接種を進めることにしています。



接種終了後、2回目の接種の案内を受け取る職員(左手前)



ワクチン接種を受ける末光理事長

初のオンライン職場説明会開催 2日間で大学生、専門学校生ら14人が参加

来春卒業予定の大学、短大、専門学校生らを対象にした旭川荘の職場説明会が5月24日と27日、ウェブ会議システム(Zoom)を使って開催されました。岡山県内でも5月に入って新型コロナウイルス感染者が急増していることを考慮したもので、オンラインでの開催は今回が初めてです。

正職員の採用を担当する事務局人事班では、毎年5月に2回、祇園地区で職場説明会を実施していましたが、昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、やむなく中止に。本年度は、今春の旭川荘採用サイトの新設を機に企画広報室とも連携し、学生アルバイトなどの臨時職員確保に力を入れる障害福祉部会の協力も得ながら、採用活動の活性化を図ることになりました。

24日の職場説明会は県内外の大学生7人が参加。小幡篤志企画広報室長が8分野にわたる旭川荘の事業と、地域のニーズに応じて新たなチャレンジに取り組む法人の基本姿勢について説明し「人を大事にできる人、新しい課題をつかんで解決していこうという意欲ある人に、ぜひ応募していただきたい」と呼びかけました。

続いて、福祉現場の最前線で働く入職7、8年目の職員3人が、勤務する施設の概要や業務内容を紹介。「(重症心身障害のある)利用者さんの小さな変化や表情が見られた時にやりがいを感じる」「利用者さんのために自信をもって相談支援をしたくて、精神保健福祉士の資格取得を目指している。自己研鑽したいと思える職場」「(高齢者介護は)人生の最後の貴重な時間に立ち会え、大先輩であるご利用者からさまざまなことを教えていただける素晴らしい仕事」など、それぞれの仕事の魅力について語りました。

説明会の後半は、学生からの質問に採用担当者や現場の管理職、先輩職員が対応。「福祉の資格を持っていない人でも活躍できるか」「希望する分野で働くことはできるか」「就職までにどんな準備をしておいたらいいか」など、たくさんの質問がありました。

また、27日の職場説明会には大学生と専門学校生計7人が参加し、先輩職員らの説明やアドバイスに耳を傾けていました。



新卒者を対象にした本年度第1回の職員募集(正職員の定期採用)は5月14日から6月16日まで実施。一次試験(作文、適性検査)、二次の面接を経て、8月上旬に合否が確定します。新卒者と社会人を対象とした第2回は9月10日から10月13日にかけて募集を行います。

採用についての
最新情報は
旭川荘採用サイトを
ご覧ください。



オンライン職場説明会で話す小幡企画広報室長(中央)。司会進行は人事班の高橋教夫課長(左)、障害福祉部会からいづみ寮の上原浩揮支援課長も参加した



現場で働く先輩職員は各職場からオンライン参加＝旭川荘サービスセンター会議室

令和2年度事業報告および決算報告

事業報告(概要)

I 主要事業

1. 法人本部

- 法人の経営組織のガバナンスの強化等
 - 経営組織のガバナンスの強化
 - 評議員会、理事会及び地域運営協議会の適切な運営
 - 業務執行理事体制による法人運営の推進
 - 監査室による内部監査の実施
 - 事業運営の透明性の向上(財務諸表等のホームページ掲載など)
- 安定した経営基盤の確立等
旭川荘の持続可能性を高めるための経営分析・改善体制の強化の検討を行う経営企画会議の設置・運用、人事評価制度の本格実施、記録業務の効率化のためのICTの導入促進、働き方改革への対応

2. 新型コロナウイルス感染症への対応

- 旭川荘対策本部による感染情報の収集・提供、助言・指導
- 「旭川荘の対応方針」の策定による統一的な感染防止対策の徹底
- 各施設における対応
 - 居室等の換気、消毒、マスクの着用、手洗い・手指消毒、検温等健康チェックの徹底、食事・入浴介助時の工夫、送迎時の配慮
 - タブレット等によるオンライン面会
 - 会議の開催方法の工夫、事務室の分離、テレワークの実施
- 楽しみながら感染防止意識を高める「コロナに負けるな!福ねこ絵付けプロジェクト」の実施(21施設 応募数352点)

3. 安全・防災

- 減災対策の実施
新型コロナウイルス感染症防止を踏まえた防災訓練
 - ひらた支部(6月24日 消火器訓練のみ実施、3月3日 地震訓練及び消火器訓練の実施)、備前支部(7月14日 避難場所の分散実施、11月13日 地震津波想定防災訓練)、備中支部(土砂災害 6月19日、7月15日、9月3日)、愛媛支部(水防訓練 6月12日、地震訓練 11月7日)
- 福祉避難所(旭川敬老園、旭川荘療育・医療センター、ひだまり苑、南愛媛療育センター、せとうち旭川荘)の受入体制の強化

4. 障害福祉分野

- わかさ学園を旭川学園に統合(4月～)
- 望の丘ワークセンターを松山ワークセンターの分場化(4月～)
- 愛育寮の地震に対する安全確保のための移転に伴う改修工事(5月31日完成)
- 就労支援事業における生産品の販路開拓
 - 布マスクの製作、販売
 - 荘内利用者、職員を対象に「拡大版”星の市”」の開催(8月から毎月1回開催 祇園地区)、持ち帰り方法による「ひらたの市」の再開(9月から毎月1回開催 ひらた支部)

5. 高齢者福祉分野

- 高齢の知的障害者の積極的受入れ(旭川敬老園 4名)
- 多職種協働による看取りへの積極的な取り組みと家族支援(ひだまり苑 15件)
- 民生委員等との連携による包括的支援体制の強化(川上診療所 11回)
- 高齢者の摂食・嚥下機能回復のための摂食機能療法の実施(北宇和病院 608件)
- 認知症カフェの開催(結びの杜ホーム 6回)

6. 児童福祉分野

- 受入れ児の増員(ひらたえがお保育園)
- 生活支援方法の標準化のための支援ガイドライン作成(津島児童学院)
- 「子どものこころ発達センター」との連携強化(バンビの家)
- 小規模グループケアによる家庭的養護の推進(旭川乳児院)

7. 医療福祉分野

- 南愛媛療育センター耐震建替え一部棟解体工事(2～6月)、本体建替工事(10月～3年6月)
- 在宅障害児への訪問サービス提供体制の検討(療育・医療センター)
- 障害者のための人間ドックの実施(療育・医療センター ※休止中)

8. 地域医療分野

- 訪問診療、訪問看護による在宅医療の推進(川上診療所)
- 地域に密着した歯科診療の充実(川上歯科診療所)
- 難病患者のレスパイト受入など在宅生活の支援(北宇和病院)
- 北宇和病院の指定管理の更新

9. 教育・研修、研究分野

- 職員研修の充実
 - 新任職員研修等階層別、職能別、テーマ別研修(※ビデオ研修、Web方式による研修等 10回)
- 総合研究所の機能強化
 - 知的障害者を取り巻く認知症の実態調査の実施(日本財団助成金)
 - 令和3年度文科省科学研究費に申請(6件)
 - 研究者倫理講習会の開催(32名参加)
 - 「F・ナイチンゲール看護」に関する研修会の開催(6回 7名参加)
 - 第38回旭川荘医療福祉学会のWeb方式による開催(12月3～4日)

10. 国際協力分野

- 岡山・上海障害児者絵画交流展の開催(11月24～29日 天神山文化プラザ)
- 上海とのオンライン交流(白玉蘭賞受賞者交流会(9月29日 職員1名)、復旦大学の高齢者フォーラム(11月28日 職員3名)、さくら幼稚園(上海市)との発達障害児支援の協議(2月26日 職員2名))
- 海外介護人材の受入れ(ベトナム、ミャンマー、中国から正職員7名、留学生7名)

11. 文化芸術・スポーツ活動

- 旭川荘ミュージックアカデミーの活動(毎週土曜日 ※休止中)
- 「岡山・上海障害児者絵画交流展」開会式に演奏映像を提供
- 旭川荘アートギャラリーの活動
 - 第4回「さらばし★アート展」出展(10月10～31日 倉敷美観地区・加計美術館)
 - 作品の移動展示(岡崎嘉平太記念館、中国銀行、みずほ証券、トマト銀行)
- 障害者スポーツの振興
ポッチャ普及のため小学校に利用者等が訪問(12月5日)、岡山県民第1回パラスポーツ大会(ポッチャ大会)に参加(3月20日 岡山コンベンションセンター)

12. 地域公益活動

- 中山間地の経済的困窮者や社会的孤立者に対する状態悪化時の搬送及び見守り等の支援(川上診療所 70件)
- 地域交流「ふれあい農園」の開設に向けた取組み(祇園・南地区)
- 地域住民との交流の場「つどいのばフォレスト」の開設(ひらた支部)
- 親子交流・放課後の遊び場の提供、子育て相談(三世交流センター、さくら児童館、みどり学園、津島児童学院)
- 小中学生の「福祉の職場見学・体験ツアー」受入(10月31日実施 たかはし障害者支援センター)

13. 環境福祉への取組み

- みどりのカーテンづくり(各施設)
- 中原川及び周辺環境改善
河川内清掃(月1回)、周辺部へのあじさい・レンギョウ等の植栽

II 内部管理体制

1. 基本方針の制定(平成29年5月25日理事会)

2. 運用状況の概要

経営に関する管理体制、リスク管理に関する体制、コンプライアンスに関する管理体制及び監査環境の整備に努めた。

《参考》旭川荘の現況(令和3年4月1日現在)

1. 施設数及び利用定員

区分	施設数	利用定員(人)
障害福祉分野	61	1,172
高齢福祉分野	8	342
児童福祉分野	5	205
医療福祉分野	9	693
教育・研修分野	3	—
合計	86	2,412

※ 障害福祉分野38のグループホーム(定員176人)を含む。

2. 職員数の状況 2,113人(臨時職員を含む)

決算報告

(概要)

令和2年度の資金収支及び事業活動計算書は2事業(51拠点)で別表1のとおりです。また、貸借対照表は別表2、財産目録は別表3のとおりです。

なお、事業活動計算書を科目別にみると別表4に示すグラフのとおりです。

別表1

◇令和2年度資金収支及び事業活動計算書総括表(拠点区分別)◇

令和3年3月31日現在 (単位:千円)

会計区分	拠点区分名	資金収支計算書				事業活動計算書			
		収入	支出	当期資金収支差額	当期末支払資金残高	収益	費用	当期活動増減差額	当期末繰越活動増減差額
社会福祉事業	法人本部	531,717	535,414	△ 3,697	297,582	530,516	469,015	61,501	644,690
	旭川療育園	410,073	407,703	2,370	212,848	410,073	411,240	△ 1,167	△ 473,583
	竜ノ口ホース	489,500	485,642	3,858	148,879	489,500	487,016	2,484	155,668
	吉備ワークホーム	177,439	175,492	1,947	75,986	177,439	174,941	2,498	88,412
	旭川学園	275,905	269,201	6,704	57,979	275,905	266,708	9,197	60,119
	愛育寮	422,680	417,288	5,392	116,799	420,680	428,558	△ 7,878	239,093
	いづみ寮	554,318	543,414	10,904	170,069	554,318	538,282	16,036	256,792
	あおば	168,983	164,752	4,231	93,254	168,983	156,296	12,687	84,942
	デイセンターあかしや	40,983	40,970	13	40,040	40,983	40,458	525	42,426
	旭川児童院	4,808,751	4,809,372	△ 621	1,219,629	4,808,751	4,816,923	△ 8,172	3,533,238
	児童院通園センター	103,479	103,479	0	0	103,479	103,479	0	0
	みどり学園	97,442	93,400	4,042	77,953	97,442	78,725	18,717	88,971
	旭川乳児院	238,994	232,448	6,546	64,996	238,994	225,091	13,902	74,384
	旭川敬老園	622,471	634,474	△ 12,003	170,804	617,870	623,381	△ 5,511	292,873
	総合在宅支援センター	117,171	110,548	6,623	38,820	113,171	109,152	4,019	8,410
	グループホームはなみずき	45,246	46,591	△ 1,345	15,560	45,246	46,254	△ 1,008	35,273
	のぞみ寮	295,434	294,543	891	93,518	295,434	287,554	7,880	126,558
	わかば寮	516,069	513,147	2,922	111,221	516,069	346,030	170,039	284,616
	かえで寮	405,543	403,406	2,137	97,389	268,843	403,067	△ 134,224	△ 33,209
	わかさ学園いちご	102,044	100,497	1,547	27,685	119,706	86,032	33,674	61,664
	ひらたえがお保育園	146,045	146,382	△ 337	22,430	146,045	151,397	△ 5,352	68,371
	いんべ通園センター	124,710	120,187	4,523	34,414	124,710	114,580	10,130	46,964
	せとうち旭川荘	118,787	124,331	△ 5,544	21,687	118,262	124,775	△ 6,513	23,489
	津島児童学院	166,893	160,703	6,190	44,927	166,893	156,505	10,388	85,016
	くわのみどりの家	57,559	58,536	△ 977	△ 920	57,559	58,662	△ 1,103	△ 2,099
	三世交代センター結びの杜	45,781	48,165	△ 2,384	13,848	45,631	49,302	△ 3,671	39,848
	カレッジ旭川荘	56,439	50,459	5,980	16,550	56,439	51,193	5,246	16,052
	かわかみ療養園	284,398	278,320	6,078	137,895	284,398	260,851	23,547	272,520
	たかはし松風寮	232,325	224,662	7,663	109,390	232,325	225,676	6,649	106,834
	松山ワークセンター	189,016	127,781	61,235	124,361	264,527	200,649	63,878	135,016
	グループホームやすらぎ荘	40,765	42,246	△ 1,481	14,289	40,664	42,188	△ 1,524	13,081
	真庭地域センター	110,414	109,950	464	26,337	110,415	112,120	△ 1,705	66,454
南愛媛療育センター	1,154,213	1,141,873	12,340	498,214	1,087,918	969,786	118,132	629,226	
その他7拠点区分	137,447	121,722	△ 84,276	30,593	230,169	347,900	△ 117,732	△ 41,850	
小計(40拠点区分)	13,289,034	13,237,099	51,935	4,225,026	13,259,356	12,963,786	295,569	7,030,262	
拠点区分間取引消去	870,340	870,340	—	—	1,081,441	1,081,441	—	—	
社会福祉事業合計①	12,418,694	12,366,759	51,935	4,225,026	12,177,915	11,882,345	295,569	7,030,262	
公益事業	結びの社ホーム	120,424	121,195	△ 771	24,772	119,524	119,542	△ 18	△ 15,300
	川上診療療所	197,712	200,429	△ 2,717	192,213	197,712	198,800	△ 1,088	191,275
	川上歯科診療所	75,816	60,528	15,288	15,288	75,419	46,779	28,640	28,640
	ひだまり苑	365,941	354,128	11,813	151,851	364,613	354,578	10,035	140,908
	南愛媛病院	446,667	446,482	185	255,662	310,669	452,700	△ 142,031	161,914
	北宇和病院	722,509	722,509	0	△ 3,603	722,509	720,546	1,963	△ 18,015
	その他5拠点区分	99,438	101,036	△ 1,597	27,284	99,437	96,553	2,885	1,292
	小計(11拠点区分)	2,028,508	2,006,307	22,201	663,467	1,889,883	1,989,498	△ 99,614	490,715
	拠点区分間取引消去	32,303	32,303	—	—	31,906	31,906	—	—
	公益事業合計②	1,996,205	1,974,004	22,201	663,467	1,857,977	1,957,592	△ 99,614	490,715
合計(51拠点区分)①+②	14,414,899	14,340,763	74,136	4,888,493	14,035,892	13,839,937	195,955	7,520,977	
事業区分間取引消去	239,865	239,865	—	—	236,865	236,865	—	—	
総合計(51拠点区分)	14,175,034	14,100,898	74,136	4,888,493	13,799,027	13,603,072	195,955	7,520,977	

単位未満四捨五入、端数調整せず

別表2 ◇貸借対照表◇

令和3年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	5,681,747	流動負債	1,520,878
現金預金	3,282,283	事業未払金	270,875
事業未収金	2,280,787	1年以内返済予定借入金	242,114
その他の流動資産	138,677	その他の流動負債	1,007,889
固定資産	15,717,807	固定負債	2,322,250
基本財産	10,891,780	設備資金借入金	2,033,359
土地	206,875	長期運営資金借入金	8,400
建物	10,600,002	その他の固定負債	280,491
権利	84,903	負債の部合計	3,843,128
その他の固定資産	4,826,027	純資産の部	
土地	174,904	基本金	2,582,928
建物	771,599	国庫補助金等特別積立金	5,118,648
構築物	488,518	その他の積立金	2,422,429
器具及び備品	205,296		
有形リース資産	362,043	次期繰越活動増減差額	7,432,421
積立資産	2,422,429	(うち当期活動増減差額)	195,955
その他の固定資産	401,238	純資産の部合計	17,556,426
資産の部合計	21,399,554	負債及び純資産の部合計	21,399,554

単位未満四捨五入、端数調整せず

別表3 ◇財産目録◇

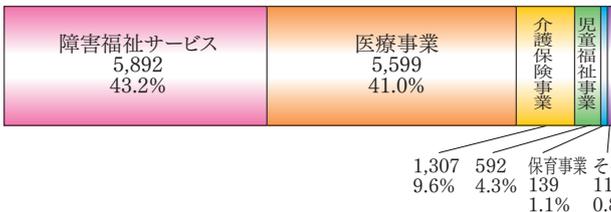
令和3年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
1.流動資産	5,681,747	1.流動負債	1,520,878
2.固定資産	15,717,807	2.固定負債	2,322,250
基本財産	10,891,780		
その他の固定資産	4,826,027		
資産合計	21,399,554	負債合計	3,843,128
		差引純資産	17,556,426

単位未満四捨五入、端数調整せず

別表4 ◇事業活動内訳表(科目別)◇

《収益》総額13,643(100%) (単位:百万円)



《費用》総額13,433(100%) (単位:百万円)



Instagramで施設の活動PR あおば、吉備ワークホーム

あおばと吉備ワークホームが4月からSNS(ソーシャルネットワークワーキングサービス)のInstagramのページを開設し、新たに手がけた製品や利用者の活動について発信しています。両施設ともコロナ禍でバザーなどの販売機会が減っていて、少しでも多くの人に製品の魅力や施設の取り組みを知ってもらう機会になればと活用をスタートしました。

あおばでは週2~3回のペースで、土曜開所で行った調理の様子や、ジャガイモ掘りなどの施設内イベント、清掃活動やコサージュ作りなどの作業風景を投稿しています。職員みんなで掲載する内容について意見を出し合い、生活介護の「わかば」と就労継続支援B型の「みどり」がバランスよく紹介できるようにしています。黒住卓副所長は「製品をPRするだけでなく、その向こうに利用者さんの姿を感じてもらいたい。いい写真を撮るために作業中も笑顔を引き出す声掛けが増えるなど、良い効果も出てきている」と話します。

吉備ワークホームでは職員2人で担当し、週1回のペースで投稿しています。これまでにイノシシ革で作ったバスターズなどのおすすめの製品や、散歩する利用者を遠景に入れて土手に咲くオオキンケイギクをアップで撮ったインスタ映えする写真などを掲載。製品の紹介とともに施設の日常風景を伝える工夫をしています。担当する岡本智子さんは「プロのクラフト作家さんがフォローしてくれて、製品づくりのヒントをもらえるなど、新たなつながりができている。これからも多くの人に製品や施設内の楽しい雰囲気を伝えていきたい」と意気込みます。



洗い上げた建築資材を干す利用者を撮影。ご家族にも活動の様子を知らせる格好のツールに

この他、旭川荘関係ではすでに望の丘ワークセンターや(株)トモニーなどもInstagramで活動を紹介しています。



あおばの
ロゴマークとQRコード

吉備ワークホームの
ロゴマークとQRコード



吉備ワークのインスタ画面。
鮮やかな写真が目を引く

収集心がくすぐられる 月替わりネコ 製品化

吉備ワークホームがセラミック粘土を使って製作した月替わりのネコの置物を販売しています。季節を先取りした新たなデザインが毎月登場。集めてみては・・・。

置物は直径3.5cmの台にのった手のひらサイズ(税込み400円)。4月はいちごネコ、5月はこいのぼりネコ、6月は傘ネコなどその月をイメージしたアイテムとネコがコラボレーションしています。吉備ワークで販売している猫柄プリントの布で作ったマスクやヘアゴムなどは数年前から人気があり、今年製作したセラミック粘土の「招き猫」や「猫のひな人形」の置物も好評。ファンの多い「ネコもの」で月替わりの新製品を作ることになりました。

アイデアは製作している利用者と職員が出し合い、月ごとのテーマやイメージを擦り合わせます。6月の場合、テーマの「雨」から、傘ネコや紫陽花ネコ、カエルの合唱に指揮をしているネコ・・・など利用者がイメージを膨らませ、製



品に仕上げます。担当している職員は「毎月違うモチーフで1点ものばかりなので、楽しんで集めてもらえたら」と話します。

毎月第4水曜日に祇園地区で開催している昼の市で翌月分の新作を販売する他、荘内の売店「マルシェ・トモニー」でも購入できます。また、夏をテーマにした大きいサイズの「なつネコ」は7月10日から開催される招き猫美術館(岡山市北区金山寺)のイベントでも販売する予定です。

問い合わせは吉備ワークホーム(086-275-2486)



月替わりのネコシリーズ4月~7月。
かわいい表情に癒される



動物シリーズ(左手前)や愛嬌のあるおじさん被り物シリーズ(奥)なども展開中

ひまわりプロジェクトに初挑戦 愛育寮、吉備ワークホーム

コロナ禍で自粛生活が続く中、利用者に花を育てる楽しみを感じてもらおうと、愛育寮と吉備ワークホームは今夏、施設の畑などを利用してひまわりの栽培に取り組んでいます。順調に生育すれば、8月頃には黄色い大輪の花が見ごろを迎える予定です。

両施設は原発事故で被災した福島県の障害者施設に代わって食用ひまわりを育てる「ひまわりプロジェクト」に今年初めて参加。花を楽しんだ後、採れた種を福島へ送り返すと障害者施設がひまわり油などに加工します。同プロジェクトは現地のNPO法人の呼びかけで2012年から始まり、旭川荘ではこれまでに望の丘ワークセンターやかわかみ療護園が参加してきました。

梅雨の晴れ間となった5月28日、愛育寮で種まきが行われました。施設北側の畑(150㎡)に農作業班と通所部の利用者、職員ら10人が集まり、福島から届いた約2500粒の種をまいていきます。等間隔に印のついた紐を畑の端から端へ引き、印の所に直径2cmくらいの穴をあけ、利用者が種を2粒ずつ入れて土をかぶせます。「穴を踏まないように気を付



畑に列になって種をまく愛育寮の利用者たち



花壇に種を植える吉備ワークの利用者

けて」と職員は声をかけながらサポート。2時間ほどで作業を終えると、参加した利用者は「種をまいた」と誇らしげな表情を見せていました。

また吉備ワークホームでも5月14日、利用者と職員7人でプランターや施設周りの花壇、畑の一部にスコップを使って種をまきました。例年はコスモスなどを植えています。職員が同プロジェクトを支援する津山市のグループが参加を募る新聞記事を見つけ、「花を育てることで社会貢献できるのなら」と利用者と職員で協力することにしました。三宅律子所長は「施設内でまききれなかった種は、職員が家で育てている。種を増やしてお返ししたい」と話しています。

リレーコラム

楽しみながらやることの大切さ

ひらた旭川荘がある岡山市・西学区の連合町内会が運営するサイト「西学区電子町内会」。アクセス数が市内の電子町内会の中で4年連続の1位となっていることが先日、新聞に大きく掲載されていました。毎月ひらた旭川荘で開催するひらたの市についても、どこよりも早く掲載してくださいませ。

取材を担当する女性のSさんは、必ずひらたの市を訪れ、その日のイベントの様子や出店商品の紹介などをたくさんの写真とともに詳しく伝えてくださいます。そのSさんにひらたの市でお会いした時にお礼を伝えると、決まって「いえいえ、いつも楽しませてもらっています」と両手にいっぱいのお買い物袋を抱えながら笑顔で応えてくださいます。記事の



ためとはいえ、毎回足を運び、心から楽しんでくださっていることをうれしく思います。

西学区の電子町内会がアクセス数1位の座をキープできているのも、運営する有志の方たちが楽しみながら地域の情報発信に努められているからこそ。まめな更新によって多くの方のアクセスへとつながっているのではないかと思います。

今コロナ禍でさまざまなイベントが自粛されています。岡山市内でも5月初旬から新型コロナウイルス感染者が増加し、ひらたの市も5、6月は中止になりました。再び地域の皆さん、出店者の皆さんにお会いできる日に向けて、コロナ禍の今だからできることを見つけ、ひらたの市再開時には、何より私たちが前向きに楽しみながら継続していきたいと改めて思いました。

(広報委員 藪田善子)

旭川荘理事会・評議員会報告

令和3年度理事会・定時評議員会及び評議員選任委員会を開催し、任期満了に伴う評議員・理事・監事及び評議員選任委員の選任に係る議案について、評議員等の全員の同意等により、原案どおり承認されました。その結果、役員を選任について下記のとおりとなりましたのでご報告いたします。

◎就任

※印は新任者

【評議員】(19名)

石川 紘	泉 照子	伊原木一衛
内田通子	岡崎 彬	※岡崎文代
※川崎誠治	河野治広	※末長範彦
中島基善	延原 正	※服部恭一郎
原 憲一	※増田雅暢	松田英毅
松田正己	宮崎孝司	宮長雅人

※守屋八洲夫

【理事】(15名)

黒住宗晴	佐藤恵美子	※古矢博通
末光 茂	仁木 壯	桐野伸一
菅原英次	高原弘海	神崎 晋
新井禎彦	秋山哲生	岡部健一
義村冷子	矢野有哉	岡崎志保子

【監事】(3名)

佐藤芳郎	※森脇 正	※古南篤子
------	-------	-------

【評議員選任委員会委員】(5名)

越宗孝昌	※黒崎一秀	佐藤芳郎
山村 健	三宅律子	

★評議員、評議員選任委員会委員の任期は令和3年6月30日から令和7年度定時評議員会の終結の時まで。理事、監事は令和3年6月30日から令和5年度定時評議員会終結の時まで。

◎退任

【評議員】(3名)

川崎明徳	藤本貴子	宮川健吾
------	------	------

【理事】(1名)

黒崎一秀

【監事】(2名)

小谷秀成	森 晃朗
------	------

【評議員選任委員会委員】(1名)

定金 聰

また、役員体制については次のとおり決まりました。

理事長	末光 茂
副理事長	仁木 壯
※副理事長	神崎 晋
専務理事	桐野伸一
※専務理事	新井禎彦
常務理事	菅原英次
常務理事	高原弘海
常務理事	秋山哲生

岡山市障害者基幹相談支援センター ひらた旭川荘内に開設

岡山市の「障害者基幹相談支援センター」が6月1日、ひらた旭川荘内に開設されました。主任相談支援専門員や医療的ケア



児コーディネーターなどを配置し、障害者相談の司令塔として、対応困難なケースへの総合的・専門的な相談支援や相談支援事業者への指導・助言などを行います。

さらに、障害のある人たちが地域で安心して暮らせるよう、入所施設や精神科病院とも連携し、地域移行・定着をサポート。医療的ケア児とその家族を支えるため、協議の場の設置や人材育成などの体制づくりを進めます。また、障害者の虐待防止や権利擁護に関する普及・啓発事業にも取り組み、虐待の通報は専用電話にて24時間体制で受け付けます。

同センターは旭川荘、岡山市手をつなぐ育成会、泉学園、浦安荘の市内4法人が共同事業体をつくり、市の委託を受けて運営。経験を積んだ保健師、社会福祉士など常時7人が業務にあたり、旭川荘からは5人の職員(常勤1人、非常勤4人)を派遣しています。

★岡山市障害者基幹相談支援センター

岡山市障害者権利擁護・虐待防止センター
岡山市北区平田407番地 ひらた旭川荘内
電話 086-259-5301

開所は平日の8:30～17:15

虐待通報専用電話 086-259-5303

E-mail: okayama-kikan@lily.ocn.ne.jp



編集後記

先日、岡山県の集団接種会場で、新型コロナウイルスのワクチン接種をしました。注射を受けた左腕に当日夕方から痛みが出て約3日間腕が上がらなくなるほどの筋肉痛を経験しましたが、コロナ禍の制限に比べれば…このワクチンで一日も早くコロナ前の日常が戻り、多くの人が集まる活気に溢れたイベントができるようになることを願います。

(広報委員 川田明奈)